

Furano

furano city Public relations magazine

4
April
2019

● 看護師として羽ばたく卒業生（第23期生 29人卒業）
(3月6日 富良野看護専門学校卒業式)

3つの重点政策

鉄路の見直し

JR北海道は、平成28年11月に「当社単独では維持することが困難な線区」を発表し、本市はこれまで、根室本線対策協議会や富良野線連絡会議を通じて、国や道、沿線市町村やJR北海道と、鉄路の維持存続に向けて協議を行ってきました。昨年7月、国はJR北海道に対して、国鉄清算事業団債務等処理法の規定に付された期限内の平成31年度から2年間、総額40億円台の支援を行なうとともに、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるように監督命令を発出しました。この監督命令にもとづき、JR北海道は、平成31年度からの2年間を第1期集中改革期間として、利用促進やコスト削減などの事業計画を策定することとしており、本市においても沿線市町村やJR北海道と連携・協力をしながら、鉄路の維持存続に向けて全力で取り組んでいます。

庁舎等の建て替え

老朽化した庁舎や文化会館の建て替えは、昨年第2回定例会で、関係条例及び予算の議決をいただき、市民と議会、行政が一体となって検討する「新庁舎建設検討委員会」を設置し、庁舎と文化会館の複合化による新庁舎建設事業がスタートしました。新たな庁舎は、市民の生命と財産を守る防災拠点であり、災害に強く協働のまちづくりの拠点として、市民が気軽に訪れて親しみやすい庁舎とするため、本年度は、新庁舎建設検討委員会の意見を踏まえた基本計画を策定し、説明会やパブリックコメントなど市民参加のもと、実施設計へと進めていきます。なお、市の財政負担の軽減を図るため、耐震化未実施の庁舎や、複合化する文化会館の建て替えに、国の緊急的な措置として創設された財政支援を最大限活用し、次年度の工事着工をめざします。

地域医療



地域医療は、富良野医療圏の二次医療や救急医療の中核としての役割を担う地域センター病院の常勤医師の不足が続き、医療ニーズに沿った医療体制の維持・確保対策が、喫緊の課題です。「地域医療を守る」という強い決意を持ち、医学生に対する医師養成確保修学資金貸付、地域センター病院医師確保対策などを支援します。また、圏域で唯一安心して出産ができる地域センター病院の産科医療体制維持に向け支援を行なっています。

そして、すべての子どもたちのために



議場で教育行政執行方針を表明する
近内栄一教育長

今日、人口減少や少子高齢化をはじめ、グローバル化、高度情報化などによる社会の変化は、人々の予測を超えて加速度的に進展しており、それにともない多種多様な価値観が生まれ、複雑で予想困難な時代となっています。こうした変化の激しい社会に対応できるよう、第5次富良野市総合計画後期基本計画及び富良野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を基本とした富良野市教育に関する大綱にもとづき、幼児期からの知育・德育・体育の調和のとれた着実な育成をめざし、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、

市民参加、市民協働のなかで質的な成長を

心豊かに暮らせる富良野をめざして

本年5月には、新天皇が即位されることにより、元号が変わり平成という時代が終わります。30年前の平成の幕開けは、バブル経済の真っただ中にあり、資産価格の上昇、好景気などを背景に日経平均株価は平成元年末に3万8千915円の史上最高値をつけましたが、その後日本経済は、バブルの崩壊とともに「失われた20年」といわれる長いデフレに突入しました。

また、阪神・淡路大震災や東日本大震災など未曾有の自然災害に見舞われるとともに、人口減少や少子高齢化、働き手不足のなかで、地域医療の活性化のために打ち出された「地方創生」は、すこし、自ら変わる勇気と、人ひとりが創意工夫を持つことは、常に環境の変化に対応し、あらゆる資源の結集によって、あらゆる時代を先取りし、より新しい時代の幕開けにふさわしい「ふるさと富良野」を創造していくかなければなりません。

このような不確実性が増す社会において、私たちは、常に環境の変化に対応し、あらゆる資源の結集によって、あらゆる時代を先取りし、より新しい時代の幕開けにふさわしい「ふるさと富良野」を創造していくかなければなりません。

私たちは、より良い富良野のため時代を先取りし、そして、より良い市民生活のために、市民も行政も積極的に情報を収集し、固定観念にとらわれない自由で

スピーデ感のある発想で、自ら考え行動し、まちづくりを進めいかなければなりません。私は、「すべての市民が健康で生きがいを感じ、安全で安心して暮らし、幸せが実感できるまちづくり」を市政に臨む基本姿勢として掲げ、次の3つの重点政策など、待ったなしの課題に正面から向き合い、幅広い世代が集い、つながり、心豊かに暮らせる富良野をめざし、全力で市政運営に当たっていきます。

平成31年2月26日、第1回富良野市議会定例会で北猛俊市長から市政執行方針が発表されました。本年度の取り組み内容と予算を紹介します。

富良野市長

北 猛 俊



人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり 3

防犯灯設置費補助金(187万円)

防犯灯 LED 改修の補助率を 40% から 50% に引き上げます。

景観計画策定事業(410万円)

景観計画区域の設定や行為の制限など、景観形成に向けたルールを策定します。

公園施設長寿命化事業(5,345万円)

北麻町公園、南麻町公園、東麻町公園、曙公園、鳥沼公園、扇瀬公園の遊具などを修繕及び更新します。

住宅リフォーム促進事業(1,500万円)

個人住宅のリフォームに係る経費の一部を助成します。

公営住宅建設事業(17,504万円)

老朽化した北麻町団地(1棟8戸)を建て替えます。

やさしさと生きがいが実感できるまちづくり 2

介護人材確保事業(132万円)

介護職員初任者研修及び介護職員実務者研修受講者に対し、受講料を助成している事業所を対象に、平成31年度から新たに助成額の半額程度を補助します。

歯周疾患検診(62万円)

平成31年度から、歯周疾患の予防のため、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周疾患検診を、新たに実施します。

権利擁護センター事業(972万円)

高齢者や障がい者など、日常生活上の判断に不安のある方が、地域で安心して生活できるよう、成年後見制度の利用支援及び権利擁護支援の体制を整備します。

地域の魅力ある産業を活かしたまちづくり 4

商工業パワーアップ資金融資事業(460万円)

中小企業振興総合補助金や各種融資制度を、より活用しやすい制度に改善し、新規創業者向け融資や、事業拡大をめざす中小企業の支援を強化します。

中小企業振興事業(1,488万円)

中小企業振興条例にもとづく、市内商工業者への助成を継続しながら、平成31年度から新たに「UIターン住宅支援がんばる企業応援補助事業」を実施し、市外から転入して市内企業に採用された従業員の住宅賃貸料を支援します。

スマート農業促進支援事業(400万円)

栽培用ハウス内環境制御システム、トラクター等自動操舵システム、クラウド営農支援ソフト、乳牛個体管理システム、ドローン(農薬散布用)の一部に補助し、ICT技術を活用したスマート農業を推進します。

農家子弟就農促進事業(250万円)

農家子弟就農の促進と、就農後間もない離職を防ぐため、就農1年前から就農後3年目までの設備及び機械の投資を支援します。

次代を担う子どもたちをみんなで育むまちづくり 1

子ども医療給付事業(6,008万円)

小学校就学前の乳幼児の医療費は所得制限なく、医療費の無料化を実施していることに加え、平成31年4月から、中学生までの入院にかかる医療費を所得制限なく無料化します。

子どもの任意予防接種費用の助成(611万円)

平成31年度から、子どもの任意予防接種費用の助成を新たに実施します。

- ・ロタワクチン 1人 15,000円助成

- ・おたふくかぜ 1回 3,500円助成(未就学児まで)

- ・インフルエンザ 1回 1,000円助成(小学生までと中3・高3)

産婦健診及び新生児聴覚検査費用の助成(193万円)

平成31年度から、産婦健診及び新生児聴覚検査費用の助成を新たに実施します。

特定不妊治療費助成事業(230万円)

不妊症治療費の助成を継続しながら、平成31年度から、流産や死産を繰り返し、出産に至らない不育症の治療に対して助成を行います。

学校施設長寿命化整備事業(401万円)

学校施設の維持管理更新など、個別施設のメンテナンスサイクルを計画的に実行するため、学校施設長寿命化計画を策定します。

主な事業の紹介

新たに始まる事業も含め、平成31年度の主な事業を紹介します。



① 次代を担う子どもたちをみんなで育むまちづくり
子どもの健やかな成長は、健康で幸せが実感できるまちづくりの基本であり、高度な医療が必要に応じて適正に提供されなければならず、子育て支援は、家族・市民・地域・事業者など社会全体が連携し、協働して取り組まなければなりません。子どもや母親の保健・医療の推進は、妊娠・産婦健・乳幼児に対する保健指導や不妊症治療費の助成を継続するとともに、新たに不育症治療・産婦健診費用、新生児聴覚検査費用の助成を行います。あわせて、子どもの任意予防接種費用の助成と中学生までの入院医療費無償化を行い、安心して出産・子育てができる環境づくりに努めます。

地域における子育て支援の推進は、乳幼児及びいる児童クラブなどへの支援を行うとともに、ファミリーサポートセンター事業を充実していきます。子育てに配慮した社会環境整備等の推進は、子育て支援サービスの情報をまとめた子育てガイドブックなどの作成・配布を行い、新たに子育てアドバイザー導入し、より分かりやすい情報提供に努めます。小中学校の適正規模及び適正配置は、平成31年度末で山部中学校が閉校し、富良野西中学校へ統合となることから、円滑な学校統合に向け、対応を進めます。

② やさしさと生きがいが実感できるまちづくり

市民の健康づくりは、生活習慣病の発症、重症化の予防などによる健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進します。介護保険は、介護保険サービスを確実に提供するため、市内の医療機関や事業所と連携し、介護人材確保の取り組みを推進します。地域福祉は、成年後見制度の利用促進を図り、相談から支援まで切れ目のないサービス提供ができる権利擁護支援体制を整備します。

平成2年に制定された富良野らしさの自然環境を守る条例や、本市の田園景観にみられる特性を踏まえ、景観法にもとづく景観計画区域の設定や行為の制限など、景観形成に向けたルール(景観計画)を策定します。

公園緑地の整備は、北麻町公園など、6つの公園で改修を進め、住環境は、耐震改修促進事業と、住宅リフォーム制度による住宅改善の支援の充実を継続し、老朽化した北麻町団地1棟8戸の公営住宅を建設します。

③ 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり
農業担い手対策は、農業担い手育成センター及び就農予定地において、新規就農に向けての実践的な研修に取り組んでいきます。農業の効率性と生産性の向上では、ロボット技術や情報通信技術を活用してスマート農業を促進していきます。

商工業振興は、中小企業振興総合補助金や各種制度融資をより活用しやすく、制度を改善し、中企業の振興を図り、プレミアム付商品券の支援を継続し、地域経済の活性化につなげます。

雇用環境の改善は、市外から転入し、市内企業に採用された従業員の住宅賃貸料を、官民が連携して負担軽減を図る取り組みを進めます。

■当初予算の概要

平成31年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算総額は203億5,190万円で、市長選挙を控え投資的経費などを抑えた前年度当初予算額との比較では11億7,940万円の増額(6.2%)、投資的経費などを追加した6月補正後の予算額と比較すると4億2,890万円の増額(2.2%)となりました。

4年目となる「第5次富良野市総合計画後期基本計画」及び「富良野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に取り組み、「すべての市民が健康で生きがいを感じ、安全で安心して暮らし、幸せが実感できるまちづくり」の実現を図るため、事業の優先順位や事業内容を精査し予算を計上しています。

■会計別予算一覧

	当初予算額	前年度比
一般会計	126億1,600万円	+10.0%
特別会計	63億7,500万円	+3.3%
国民健康保険	25億7,600万円	△5.1%
介護保険	22億5,110万円	+5.6%
後期高齢者医療	3億3,410万円	+0.8%
公共下水道事業	9億1,410万円	+3.3%
簡易水道事業	2億9,970万円	+173.2%
企業会計	13億6,090万円	△11.3%
水道事業	7億2,130万円	△19.7%
ワイン事業	6億3,960万円	+0.4%
予算総額	203億5,190万円	+6.2%

■目的別歳出一覧(一般会計)

	当初予算額	前年度比
議会費	1億6,360万円	△3.6%
総務費	25億5,220万円	+14.5%
民生費	43億6,270万円	+2.9%
衛生費	10億2,960万円	+4.4%
農林業費	7億2,210万円	+30.3%
労働費	3,920万円	+16.2%
商工費	3億6,040万円	+5.3%
土木費	14億8,040万円	+45.0%
教育費	7億7,220万円	+6.7%
公債費	11億2,370万円	△2.8%
予備費	1,000万円	0.0%
合計	126億1,600万円	

4月末発行

市民向け予算説明書



市民のみなさんがまちづくりに参加するためには、市役所の仕事をよく知っていただくことが必要です。市民向け予算説明書は、予算の内容や財政状況、主な事業を分かりやすく説明しています。市ホームページ(QRコード参照)で閲覧できます。



■引上げ分の地方消費税交付金の使途

平成26年4月1日からの消費税率の引上げにともない、その増額分（社会保障財源化分）は、社会保障の施策に充てることになっています。本市では増額分を1億9,930万円と見込み、次の事業に充てる予定です。

事業名	事業費	財源充当する引上げ分の地方消費税交付金
障がい者福祉事業	8億8,071万円	3,023万円
高齢者福祉事業	11億2,985万円	1億2,226万円
児童福祉事業	8億1,053万円	3,450万円
母子父子福祉事業	1億5,059万円	1,232万円

■企業会計 独立採算を基本とし、設置する会計

■特別会計 特定の事業を行う場合や、特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計とは区分して経理する会計

■一般会計 福祉や教育、道路整備など市民生活に関する費用を経理する会計

■補助費など 公益的な事業などに対する補助金や負担金など

■緑出金 一般会計から特別会計などに支出する経費

■普通建設事業費 などを建設する事業に要する経費

■物件費 消耗品、委託料、光熱水

■公債費 借入金を返済するための

■経費 費や備品などに要する経費

■義務的経費 扶助費、人件費、公

■扶助費 生活保護、子育て支援、

■人件費 職員の給料や議員報酬などの経費

■緑入金 基金から一般会計に組み入れるもの

■市税 市民税や固定資産税など市税

■地方交付税 地域ごとの状況の違

いを調整するため国税の一定割合

から配分されるもの

■その他 手数料、寄付金、繰越金、諸収入

■市庫・道支出金 特定の事務事業

に対し国・道から交付されるもの

■市債 市民が何年にもわたり利

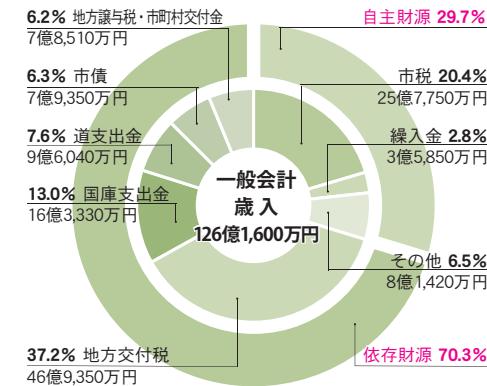
用する施設を整備するときに借り入

れるもの

予算総額

203億5,190万円
伸率 6.2%

前年度 191億7,250万円
一般会計 126億1,600万円
特別会計 63億7,500万円
企業会計 13億6,090万円



■一般会計歳出

扶助費は、児童扶養手当支給費、施設型教育給付金、障がい児通所給付費などの増により、前年度当初予算対比1.7%増の24億8,840万円を見込んでいます。また、補助費などは、地域センター病院医師確保対策、富良野広域連合負担金、市議会議員選舉費などの増により、前年度当初予算対比5.0%増の16億6,330万円を見込んでいます。公債費は、地方債償還元利金の減により2.8%減額する見込みですが、歳出全体では前年度当初予算額と比較して10.0%の増となっています。

■一般会計歳入

市税は、景気の情報や雇用調査などにより前年度当初予算対比2.5%増の25億7,750万円を見込んでいます。地方交付税は、国の地方財政対策や各項目における基礎数値などを勘案し、前年度当初予算対比0.8%減の46億9,350万円、地方交付税の振替分である臨時財政対策債を加えた実質的地方交付税では、前年度当初予算対比1.9%減の49億9,350万円となっています。



現庁舎は建築から49年が経過し、「施設・設備の老朽化」「耐震性の不足」「省エネ・バリアフリー等への対応不足」などの問題を抱えています。また、隣接する現文化会館も建築から47年が経過し、老朽化が著しく、耐震性の不足などの問題を抱え、現庁舎と同様に早急な対応が求められています。

このたび、現庁舎と文化会館の抱えるこれらの課題を解決するため、新庁舎建設検討委員会の答申を受け、「富良野市新庁舎建設基本計画(案)」を作成しました。

新たな庁舎は、「人、まち、自然をつなぎ、次世代の子どもたちへつなぐ庁舎」をテーマに、市民の生命と財産を守る防災拠点機能を強化し、災害に強く、また、市民と協働のまちづくりの拠点として、文化会館機能を複合化することにより、新たな賑わいを創造しながら、市民が気軽に訪れて親しみやすい庁舎とすることをめざしています。本計画の概要を市民のみなさんにお知らせするとともに、ご意見を募集します。

新庁舎と文化会館の複合化

本計画は、「富良野市庁舎建設基本構想」の基本的な考え方に基づき、検討委員会や市民ワークショップ、地域懇談会等の意見を踏まえ、新庁舎に備える機能や規模、建築計画などをより具体化し、今後の設計や工事を進めるうえでの基本的な整備方針を整理するものです。

新庁舎は、将来の市の財政負担の軽減や、今後の賑わいのあるまちづくりを推進するため、庁舎と文化会館を複合化することにより、単なる既存施設の合築ではなく、それぞれの機能の特色を最大限に生かして、市民と地域、行政をつなぎ連携を推進するとともに、まちの魅力を発信していく施設の実現を目指します。



検討委員会が市長に「基本計画(素案)」を答申しました

3月18日、検討委員会の協議結果をまとめた「富良野市新庁舎建設基本計画(素案)」が、小川博委員長並びに小玉将臣副委員長から、市長に答申されました。

検討委員会では、市長の諮問に応じ、新庁舎建設の基本計画に関することを審議するため、平成30年8月から計5回にわたり会議を開催し慎重に議論されてきました。

答申にあたり、これまでの議論経過を踏まえ、附帯意見として、事業費抑制に努め、市民サービスへの影響が出ないように市の財政へ配慮することや、将来の財政力を十分検討しコンパクトな庁舎とすること、また、市民への情報提供や意見反映に努めることなどとの提言がありました。

なお、答申内容は、市ホームページ及び行政情報コーナーなどでご覧いただけます。

富良野市新庁舎建設基本計画(案)を作成しました

(財政課) 39-2306

新庁舎建設事業 News ⑦

新庁舎建設にあたり、新庁舎建設検討委員会の検討状況などをお知らせします。 (財政課) 39-2306

第5回検討委員会を2月19日に開催し、これまでの検討内容をまとめた「新庁舎建設基本計画(素案)」について、複合化の意義や庁舎に備える機能、事業規模及び事業費、事業手法を協議しました。

協議結果の答申にあたっては、これまでの経過を踏まえ、市の財政への配慮や行政機能の検討、市民意見の反映について、附帯意見としてまとめ提言することとし全ての協議を終了しました。

検討委員会の協議を踏まえ、新庁舎の在り方や複合化の意義等を次のとおり整理しました。



庁舎と文化会館の複合化の意義

■新庁舎の在り方

～まちづくりの拠点～

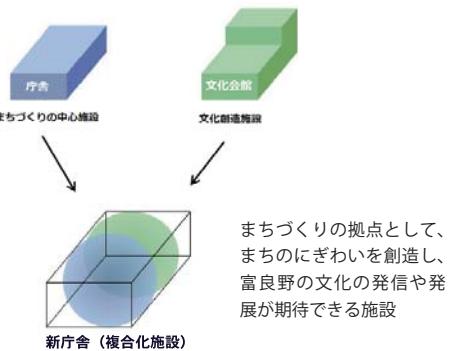
新庁舎を拠点としたネットワークによって、市民や地域など多様な人々をつなぎ、賑わいのあるまちづくりへと発展させる施設となることが求められます。

■庁舎と文化会館の複合化の意義

～将来への対応、コスト圧縮、相乗効果～

複合化による新たな展開、期待される効果

- ・今後の各施設の複合化と施設統合の促進
- ・市民・行政の連携の強化
- ・賑わいの創出、コミュニティの増進
- ・文化・芸術の発展と拡散
- ・まちづくりへの寄与



として、市民や地域をつなぎ、賑わいのあるまちへ発展させることができるとともに、そのため分散化した行政機能を集約し、市民の利便性と市民サービスの向上を図っていく必要があります。

分散化している行政窓口を集約するのはなぜですか？

現在、行政の窓口は、保健センターや、図書館などに分散しています。これは、介護や福祉分野の行政需要の拡大や、市役所庁舎の老朽化や耐震性が確保ができないことから、2階フロアの揺れ解消のため、部署を移動させる軽減策をとったことにより、もともとは一つの庁舎内に配置されていた部署を、分散化したもののです。

これにより、市民の皆さんに各種手続きで複数の施設を回っていたら不便をお掛けしています。このような状況を解決し、市民の利便性を向上させるため、新庁舎には保健センター2階の福祉課や高齢者福祉課、図書館3階の教育委員会やこども未来課、文化会館の市民協働課、社会教育課の集約化を考えています。

行政の仕事は、それぞれの分野が関連性を持ちながら、業務を行っています。そして、行政が持つ多岐にわたる膨大な情報を集約し、市民や地域、企業などと情報を共有し、また、その情報を発信・提供することにより、市民と協働のまちづくりを推進しています。

その事務を行う庁舎は、今後も「まちづくりの拠点」として、市民や地域をつなぎ、賑わいのあるまちへ発展させることができます。

新庁舎の位置は、現庁舎位置で大丈夫？ 浸水時は誰も庁舎に行けないのでは？

庁舎が浸水する災害が起きると、市内中心部が浸水することも想定されます。そのような災害では、まずは自らの身の安全を確保することが重要で、その後の復旧活動は水位が下がった後となると考えます。庁舎の防災拠点機能は、災害発生のみならず、災害後の復旧活動も非常に重要となるため、新庁舎は建物のかさ上げのほか、主要設備の上層階設置により2階以上で防災拠点機能が発揮できるよう対策を考えています。

現段階で考えられる浸水をしない場所は北の峰地区等の山際になりますが、民地を買収する新たな費用負担や市民の利便性など課題が多く、新庁舎の位置は、市民の利便性や経済性の観点から候補地の選定を行った結果、庁舎位置で浸水対策を講ずることとしています。

人、まち、自然をつなぎ、次世代

▶新庁舎建設の基本方針

新庁舎建設のテーマ「人、まち、自然をつなぎ、次世代の子どもたちへつなぐ庁舎」を受け、市民の生命と財産を守る防災拠点機能の強化を念頭に、まちづくりの拠点となるため次のとおり基本方針を設定します。

(1) 防災拠点機能を発揮できる災害に強い庁舎

新庁舎は、防災・災害対応の拠点として、耐震性能を確保した安心安全な災害に強い庁舎とします。

(2) 市民が利用しやすい庁舎

新庁舎は、行政サービス提供の拠点として、分散化している行政機能を集約し、市民の利便性に優れ、わかりやすい開かれた庁舎とします。

(3) 人や環境にやさしい庁舎

新庁舎は、バリアフリーやユニバーサルデザインの観点を取り入れ、全ての人が利用しやすい庁舎とともに、省エネ・省資源を取り入れた環境負荷の少ない庁舎とします。

(4) 機能性・効率性・経済性を重視した庁舎

新庁舎は、多様化する行政需要に対応し、将来の変化に柔軟に対応できる機能性と、維持補修や設備更新などがしやすい管理運営上の効率性や、ランニングコストを抑えた経済性を重視したシンプルで、スマートな庁舎とします。

(5) 市民が気軽に訪れて親しみやすい庁舎

新庁舎は、文化会館機能と複合化することにより、市民が気軽に訪れて集える場として、市民の活動を支援し、交流や憩い、まちづくりを考える協働の場として、行政情報や市民活動の情報を積極的に発信する庁舎とします。

▶新庁舎の位置

新庁舎の計画地は現庁舎敷地とします。なお、水害対策として1階床レベル等をかさ上げするなど建物の安全性を確保します。

▶新庁舎の配置

新庁舎の配置は、現庁舎を使いながら建設が可能な敷地北側とし、計画地周辺への影響に配慮します。

来庁者駐車場については、歩行者と車両動線の分離や利用者の利便性に配慮した位置とします。

▶新庁舎の規模

新庁舎に配置する部署及び職員数

新庁舎に配置する部署は、現庁舎及び図書館、保健センター、文化会館の配置部署を対象とします。

【新庁舎に配置する対象部署と職員数】

現在の配置施設	対象部署	職員数
現庁舎	全部署	169人
図書館	学校教育課、こども未来課	27人
保健センター	福祉課、高齢福祉課	33人
文化会館	市民協働課、社会教育課	15人
合計		244人

※ 対象職員数は平成30年10月1日現在の数です。

新庁舎の面積

庁舎と文化会館の複合化により、重複する会議室や他の諸室を集約します。執務スペースの効率化を図るとともに、複合化する文化会館機能は、ふれあいセンターとの施設間の連携及び事業の整理・統合することで、必要機能の縮減を図ります。

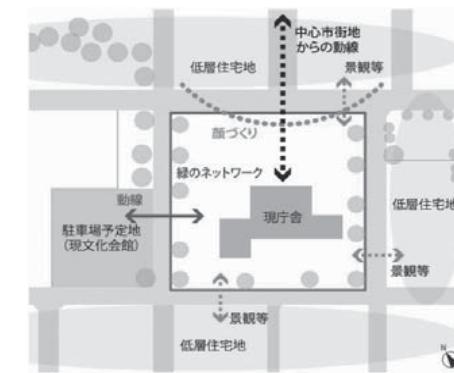
なお、文化会館機能の大ホールは600席程度の客席を基本に、必要面積の縮減を図ります。

【新庁舎の目標面積設定】

現面積	新庁舎面積
施設名	面積
現庁舎等	6,817 m ²
現文化会館	3,550 m ²
合計	10,367 m ²
⇒	
	約 8,200 m ²

駐車場の規模及び公用車台数

新庁舎における駐車場の規模は、現状の140台以上とし、現文化会館解体後の跡地については、駐車スペースとしての活用を予定します。



の子どもたちへつなぐ庁舎

▶新庁舎の主な導入機能

防災拠点機能

耐震性能の確保

- 大規模な地震が起きた際でも、防災拠点施設としての機能が十分発揮できる耐震性、安全性を有する施設とするため、耐震安全性の目標を国基準の最高水準に設定します。
- 建物の構造形式は、耐震構造を採用します。



窓口・行政事務機能

ワンフロアサービス窓口

- 市民の利用頻度の高い窓口をできるだけ低層階に集中させ、関連部署を近接させるなど、市民の利便性の向上を図ります。
- 証明書発行等のワンストップ窓口や、時期によって来庁者の多い申請業務を受け付ける窓口（シーズンカウンター）を設置します。
- 子育て世代が利用しやすい窓口の近くにキッズスペース、授乳室やオムツ替えスペースを配置します。

パリアフリー・ユニバーサルデザイン機能

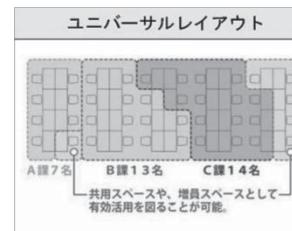
- 年齢や障害の有無にかかわらず誰もがわかりやすく、使いやすい施設とします。
- 視覚障害者用誘導ブロックが高齢者にとって支障ならないようにインターホン等による誘導支援を検討します。
- 子育て世代が利用しやすい窓口の近くにキッズスペース、授乳室やオムツ替えスペースを配置します。

省エネ・省資源機能

- 外断熱工法等の採用により、エネルギー消費量の削減を目指します。
- 自然採光や自然通風換気等、自然エネルギーを活用します。
- 木材などの再生可能な資材を積極的に利用します。

コンパクトな行政事務スペース

- 執務室は、ユニバーサルレイアウトを基本に、コンパクトで効率的な配置とします。
- 会議室等は、人数により柔軟に利用できるよう移動間仕切りを設置します。
- 災害対策本部機能を、2階以上の設置、必要設備を整備します。
- 備蓄資機材を搬出入しやすい建物外に常備します。
- 非常時の各設備のバックアップは、最低限「72時間」は確保します。



市民活動支援機能

市民協働のまちづくりを推進するため、多機能多目的なスペースを設置することにより、市民の活動や発表の場を支援し、文化芸術の鑑賞・創造を推進します。

大ホール

- 多目的ホールを目指し、固定式客席とします。

会議室等の共用利用

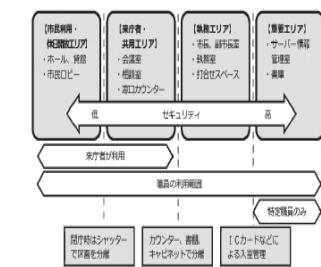
- 庁舎会議室との共用利用ができる配置とします。
- 公民館事業の講座やふれあいセンター事業の講座などを統合し、会議室や研修室を集約します。

市民利用スペース

- 市民スペース空間を確保し、市民が気軽に集い、安らげるよう、飲食スペースや無料公衆無線LAN、非常時の充電設備を設けます。

セキュリティ機能

市民の個人情報や行政情報を多く取り扱う庁舎は、セキュリティ機能や防犯機能を整備し、来庁者や職員等の安全を確保します。



議会機能

- 市民の生活に直結する重要な案件の協議や、行政事務事業のチェック、市民に寄り添う行政執行の実現など、議会の果たす役割は大きく、常に真摯な議論をする場として位置付けが必要なため、議場は現状と同様に議会専用とします。なお、会議等の使用も可能とします。
- 傍聴席に車いす用スペース及び親子傍聴室の設置を検討します。
- 議会関連諸室は、各室の関連性や議員の動線に配慮し、できる限り同一階に集約し、必要最小限の面積とします。

旭川医大医学生への修学資金貸付者を募集します

5月10日まで

深刻化する医師不足を解消するため、旭川医科大学、富良野協会病院との三者で地域医療を担う医師の養成・確保に向けた連携協定を締結し、修学資金の貸付けを行っています。

この貸付制度は、平成26年度から開始し、これまでに12名の医学生が利用しており、そのうち4名が卒業後に富良野協会病院で初期研修医として勤務しています。また、学生期間中は、毎年富良野協会病院で地域貢献実習を行い、病院での実習のか、住民を対象とした健康教室の講師も務め、地域住民との交流の中で地域医療を担当する医師の役割を学んでいます。平成31年度も次のとおり貸付希望者を募集します。旭川医大医学生に知り合いがいる方は、ぜひこの制度を勧めてください。くわしくは市ホームページ（QRコード参照）をご覧ください。



富良野市医師養成確保修学資金の概要

貸付金額	月額5万円
貸付期間	貸付決定の月から大学を卒業する月まで
返還免除	卒業後に市内の医療機関で、一定期間臨床研修を受けることを条件に返還を免除しています。
募集人員	第1学年 2人 第2～5学年 各1人
申込期限	5月10日(金)まで
申込み・問合せ	保健医療課 39-2200



● 39-2200

4月から利用申請受付

● 39-2311

合同墓は、お墓がない人、お墓があつても引き継ぐ人がいない人など、富良野市にゆかりのある方が利用できる合同のお墓です。利用にあたっては、骨つぼから焼骨のみを取り出し合同墓に納める、納骨した焼骨はお返しすることができません。親族でよく相談してから利用してください。なお生前の利用予約はできません。利用するには、事前に手続きが必要です。くわしくは、市民協働課に問い合わせください。



● 39-2311

富良野市合同墓の概要と申請方法

所在地	富良野市北扇山3 (富良野墓地C地区内)
収容体数	1,500体
使用料金	焼骨1体につき 17,000円
利用条件	<p>①市営墓地を未利用の方は、申請者または埋葬される親族が、現在、または過去に富良野市内に住所または本籍があった場合に利用できます。</p> <p>②市営一般墓地の使用許可を受けている方は、一般墓地を返還し、原状回復（更地に戻すこと）をした後、焼骨を合同墓に改葬します。</p>
申請に必要な書類など	<p>①申請者の身分証明書 免許証、住基カード、マイナンバーカード（写真付）、健康保険証など</p> <p>②申請者の印鑑</p> <p>③埋火葬証明書または改葬許可書</p> <p>④使用料金（17,000円）</p> <p>※市営墓地を未利用の方は、戸籍謄本、住民票、除籍謄本、附票などが必要になる場合があります。</p>
申請場所	市民協働課（文化会館内）
受付時間	月～金曜日の午前9時から午後4時 ※祝日、年末年始を除く

4月1日から子ども医療費助成を拡充します

● 39-2310

平成31年4月診療分（4月1日から「子ども医療費助成」「ひとり親等医療費助成」「重度心身障害者医療費助成」の制度を拡充します。

● 小・中学生は道内の医療機関に入院される場合は、「受給者証の交付手続き」が必要です。子どもの「健康保険証」「領収書原本」「申請者名義の口座番号がわかるもの」を持参し、市役所3番窓口・各支所で手続きをお願いします。

● 道外の医療機関に入院された場合は、「医療費の払い戻し手続き」が必要です。子どもの「健康保険証」「領収書原本」「申請者名義の口座番号がわかるもの」を持参し、市役所3番窓口・各支所で手続きをお願いします。

● ひとり親等医療費助成・重度心身障害者医療費助成

● 同様の拡充を行います。

● 課税世帯の小・中学生は4月1日以降に使っていたたか受給者証を郵送します（非課税世帯の方で、「自己負担なし」の受給者証をお持ちの方はそのまま使えます）。

● 平成30年8月以降に小学生入院（課税世帯）で受給者証の交付を受けた方へ、4月1日以降に使っていたたか新しい受給者証を郵送します（非課税世帯の方で、「自己負担なし」の受給者証をお持ちの方は、そのまま使えます）。

● 小学校入学前の乳幼児等医療費受給者証は、そのまま使えます。

予防接種には定期予防接種と任意予防接種があります。定期予防接種は対象年齢になると無料で接種できますが、任意予防接種の費用は自己負担となります。市では、子育て支援の拡大と、感染症の予防対策の強化を目的として、任意予防接種費用の一部助成を4月1日から実施します。

■申請方法

①予防接種を実施する医療機関に「任意予防接種費用助成申請書」を提出してください。申請書は、医療機関に置いてあります。市ホームページからダウロードできます。

②接種終了後、接種費用から助成額をくし引いた金額を医療機関に支払ってください。

③必ず母子手帳・印鑑を持参し、接種記録を記入してもらつください。

④富良野市外の医療機関で接種した場合は、予防接種費用の領収書（原本または写し）、母子手帳・印鑑を持参し、保健医療窓口（保健センター）で手続きをしてください。

※口タウイルス・おたふくかぜのワクチンは、富良野協会病院、ふらの西病院、いんやく小児科クリニックで予約をしてから受診してください。

なお、インフルエンザワクチンの実施医療機関は、広報10月号でお知らせします。

種別	対象者	助成回数	助成金額
ロタウイルス1価ワクチン	生後6週から24週まで	2回	1回につき7,500円
ロタウイルス5価ワクチン	生後6週から32週まで	3回	1回につき5,000円
おたふくかぜワクチン	1歳以上7歳未満の者 (小学校就学前の3月31日まで)	2回	1回につき3,500円
インフルエンザワクチン	生後6カ月から小学生まで	2回	1回につき1,000円
インフルエンザワクチン	中学3年生・高校3年生	1回	1回につき1,000円

4月1日から子どもの任意予防接種費用を助成します

● 39-2200

平成30年度実施プログラム

参加者の声

麻・まち・アート 白い服プロジェクト

《内容》

手縫いから始めるアート・パフォーマンス。昔、富良野の東側には大きな亜麻工場があり、麻布の原料となる亜麻繊維を取り出す作業が行われ、大そう脈わっていたそうです。しかし、化学繊維が多く流通するようになって衰退し、跡地に「麻町」という地名だけが残ったとのこと。この歴史を紐解きながら、服作りの「いろは」を学び、爽やかな白い麻布を使って、自分の服を手縫いで制作。更に、その過程を写真で切り取り作品に仕上げました。

《参加者の声》

- Q どんなことが楽しかったですか？
A 亜麻についてのお話も興味深かった その後の白い服のデザインを考えるのも楽しかった
(40代女性)
A 新しく知れたことがたくさんあった(高3女性)
A 若さをもらった(80代男性)
Q 感想を教えてください
A 撮影を通して色々なことを学んでこれから部活にいかしたい(高2女性)
A 地域活性化のためにアートを取り入れている所がとてもいいなと思いました(高1女性)

はたらく人になって2018 ICTエンジニア

《内容》

情報社会に欠かせないプログラミングの技術を、子どもも大人も一から学ぶプログラム。恒例のU-16プログラミング・コンテスト出場に加え、8月には石狩市のさくらインターネットデータセンターを見学しました。企業や個人の大切なデータを守る所で、厳重なセキュリティチェックの先には、整然と並ぶ巨大なサーバー群。規模の大きさや空調システムの工夫と進化、小型化したスーパーコンピューターに参加者は驚きの様子でした。

《参加者の声》

- Q どんなことが楽しかったですか？
A 学校で学んでいるものがどのように使われているかを実際に見ることができた(高2男性)
A とてもすがかったけれどむずかしくてわからぬことがあった(小5男性)
Q 感想を教えてください。
A 大昔と様変わりが大きく浦島太郎の気分
(70代男性)
A もっとデータセンターについて調べたい
(小5女性)

昨年度は4つのプログラムを通して全13回のワークショップを開催し、参加者から次のような声が寄せられました。

見て、作って、食べて 美味しいを探そう

《内容》

富良野産の野菜など豊富な食材を集めて、今年度もたくさんの美味しいを探してきました。ワークショップでは、農家さんの採れたて富良野野菜を使ったメニュー、国境を越えて中国の家庭料理メニューにチャレンジ。幼稚園児から70代まで、みんなで囲む食卓は、達成感と満腹感で、笑顔がいっぱい。美味しいものはいろんなところにありました。

《参加者の声》

- Q 感想を教えてください
A スープと麻婆豆腐が辛かった(小3男性)
A 子どもが、親以外の大人や友だちと関わりながら活動できるのが良い(30代男性)

サウンズ&ムービーズ ふらのを伝える

《内容》

何気なく耳にしている風の音や鳥の声、元気な声や優しい声、いろいろな音や声をラジオ番組にするプログラム。7月には歌声サークルと少年少女合唱団のメンバーなどが、声楽家とピアニストを講師に迎えて一緒に歌うワークショップを開催。現場の様子を録音、感想などを加えて60分のラジオ番組も制作しました。会場には美しいメロディが響き渡り、臨場感あふれる富良野ならではの清々しいラジオ放送となりました。

《参加者の声》

- Q どんなことが楽しかったですか？
A わからないところがいっぱいあったけど、となりのとうさんのこえがきこえてきてうれしかったです(小1女性)
A いくつになっても声を出すことは素晴らしい
(70代女性)
A 心の交流があったことが大きな喜び ステキな空間と時間が楽しめたこと！(70代女性)



<活動の様子>

合言葉は 『まぜて、まなぶ』

平成28年春にスタートした「ふらのみらいらぼ」。人と人が出会い、年齢や立場を超えてつながり、自分たちが生活する地域を、楽しみながら作ることを目的に活動しています。

平成31年度は下記の4つのプログラムを実施します。参加されるみなさんがアイデアを出し合い、自ら実践し、多世代でワークショップを行っていきます。現在、参加登録を受け付けていますので、ぜひ、登録をお願いします。各ワークショップ・イベントは、子どもからシニア世代の方まで、誰でも参加できます(未就学児は保護者同伴)。

申込/問合せ

ふらのみらいらぼ事務局

(暮しステーション内 末広町18番5号)

□ 23-4000 □ kurashi@agate.plala.or.jp

※電話での問い合わせは、午前11時から
午後6時までにお願いします。



みんなの力と知恵で
共に学びあう

□ 社会教育課 □ 39-2318

□ ふらのみらいらぼ事務局
(暮しステーション内)

末広町18番5号)

□ 23-4000

平成31年度富良野市委託事業
まち・ひと・しごと創生総合戦略事業
ふらのまちづくり未来ラボ推進事業

参加者募集

平成31年度のプログラム

プログラム

森・ひと・アート 緑の縁プロジェクト

富良野市の面積の約7割が森です。知っていますか？森の成り立ち、ふしぎ、楽しさ…。その森に分け入り、ひらめきや感動を写真や絵画などで表現してみましょう。

■定員30人 ■年約8回実施

プログラム 見て、作って、食べて 美味しいを探そう

老若男女と一緒に料理を作り、食卓を囲みます。生きることの中心にある「食」をきっかけに、多世代で「まぜて、まなぶ」ワークショップです。

■定員20人 ■年約3回実施

プログラム

はたらく人になって 2019 ICTエンジニア

富良野市にある「しごと」を知るきっかけとして「ICTエンジニア」に挑戦。論理的思考とコミュニケーション力を育むというプログラミングと、簡単な電子工作に取り組みます。

■定員10人 ■年約2回実施

プログラム ふらのみらいらぼ2019 始まります！

参加登録 年間200円
※一部材料費かかる場合あり

プログラム

サウンズ&ムービーズ ふらのを伝える

「ふらのを飛ばそう！」というアイデアから生まれたラジオ番組制作ワークショップ。コミュニティFMラジオふらのを通じて、私たちの「ふらの」を発信します。

■定員10人 ■年約3回実施

※上記4つのプログラムに参加希望の方は、
参加登録をお願いします。

わんぱくざかり

池上 結心さん (4ヶ月) 山部北町



毎日元気いっぱいだよ

右から
橋場 桃鶴さん (3歳) 北の峰町
景乃将さん (1歳)



お姉ちゃん大好き仲良し姉弟

あ子さんの写真を募集しています!

応募は、①住所②氏名③電話番号④あ子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。

▶メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp



メールアドレス

平成31年第1回 富良野広域連合議会定例会報告

平成31年第1回富良野広域連合議会定例会が2月18日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案及び新年度予算案、条例改正2件、報告1件が原案のとおり可決されました。また、広域計画審査特別委員会から閉会中の継続審査となつた「富良野広域連合広域計画について」報告があり、審議の結果「原案のとおり可決すべきもの」と決定しました。

●平成30年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ4,555万5千円を減額

歳入

市町村負担金3,854万1千円減額、使用料及び手数料(農林業使用料ほか)466万3千円追加、財産収入(乾草売払収入ほか)85万2千円追加、諸収入(雑入ほか)93万4千円追加、連合債(消防水利施設整備事業債ほか)300万円減額、国庫支出金(農地災害復旧事業費補助金)1,046万3千円減額

歳出

議会費(議会費)83万7千円減額、総務費(総務管理費)155万7千円減額、(監査委員費)50万円減額、衛生費(清掃費)610万円減額、農林業費(農業費)558万9千円減額、消防費(消防本部費)47万7千円減額、(常備消防費)290万円減額、(非常備消防費)213万7千円減額、(消防施設費)797万9千円減額、教育費(保健体育費)689万6千円減額、災害復旧費(農林業施設災害復旧費)1,058万3千円減額

●条例改正 「消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例」「広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」

●報告第1号 専決処分報告について(市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止について)

●その他の会議に付した案件 監査委員報告例月出納検査結果報告(平成30年9月~12月分)、平成30年度定期監査報告

平成31年度 富良野広域連合一般会計予算概要

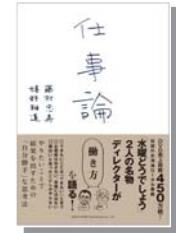
(単位:千円)

歳入区分	金額	歳出区分	金額
分担金及び負担金	1,940,973	議会費	3,143
使用料及び手数料	36,166	総務費	55,518
財産収入	3,210	衛生費	251,059
寄附金	1	農林業費	72,391
繰越金	1	消防費	1,336,685
諸収入	223,860	教育費	444,867
連合債	64,400	災害復旧費	9,726
国庫支出金	14,807	公債費	107,029
		予備費	3,000
歳入合計	2,283,418	歳出合計	2,283,418

□富良野広域連合 639-1221

BOOKS

注目の本!



仕事論

藤村 忠寿・嬉野 雅道

できないことは「できない」と言う、面白いと思ったことしかやらない。伝説の北海道ローカル番組「水曜どうでしょう」の名物ディレクター2人が、やりたいことで結果を出すための「自分勝手」な思考法を語る。

一般書 NEW

洋食 小川 / 小川糸
うちのレシピ / 瀧羽 麻子
ザ・ウォール / 堂場 瞬一

児童書 NEW

おならくん
ゾーイ・フォスター・ブレイク
でこぼこホットケーキ
川副 真佑実
ねこの3つのねがいごと
ケナード・パーク



開館時間

《火・木・金曜日》
午前10時~午後6時
《水曜日》
午前10時~午後7時
《土・日曜日》
午前9時~午後5時

4月の休館日

・毎週月曜日

□図書館 622-3005

展示・イベント

【2階多目的ホール】

おはなし会
英語のおはなし会

【1階読み聞かせコーナー】

どんぐりおはなし会

毎週水曜日 午後3時

平成31年度の開館日について

月曜日が祝日の場合、翌日は振替休館日になりますが、平成31年度も開館します。また、毎週水曜日は午後7時まで開館します。いずれも来年3月までの試行です。

上富良野

フラワーランドかみふらの 桜の森

バス駐車場横の小路を進むと、小高い丘に広がる桜の森が見えてきます。桜は4万m²の敷地に約300本あり、平成4年の開園時に植えられました。5月上旬が見ごろで、天気が良ければ十勝岳連峰も一緒に望めるお花見スポットです。

ところ フラワーランドかみふらの
入場料 無料

□フラワーランドかみふらの 645-9480

ちよっくら
となりまち

花人街道
237
金山ダムサイト公園

4月のテーマ 春のイチオシ

南富良野

金山ダムサイト公園

金山から車で5分ほどのところにある金山ダムサイト公園は、約260本の桜の木が5月上旬に見ごろを迎え、運が良ければ大迫力のダムの放水風景も見ることができます。また、幾寅方面ヘトンネルを抜けたところにある金山ダム展望台は、ダムと湖と緑豊かな木々を一度に眺めることができる貴重なスポットです。

□南富良野町企画課商工観光係 622-2115

占冠

道の駅 自然体感しむかっぷ

道東自動車道占冠ICから約1kmの位置にある道の駅「自然体感しむかっぷ」。館内には飲食店やお土産店が並び、地元の季節の野菜も販売されます。ドライブの際にぜひ立ち寄ってみてください。

□占冠・村づくり観光協会 639-8010

中富良野

フラワーパークと森林公園

四季折々の花が彩るフラワーパークと森林公園は、自然を感じる憩いの場所として親しまれています。心地よい気温に包まれ、いよいよ花の季節が始まると、町木ごしと桜が咲く園内を散策しながら春を感じてみませんか。

□中富良野町産業建設課 644-2123



富良野

リニューアル ふらのワイン

日常のさまざまなシーンで気軽に楽しんでいただけるよう、果実味をより感じられる味わいに仕上げ、ラベルも一新。4月上旬の出荷分から順次、リニューアル商品に切り替えていきますので、ぜひご賞味ください。



リニューアル商品

ふらのワイン赤

ふらのワイン白

ふらのワインロゼ

□ワイン工場 622-3242



北海道指導農業士

鈴木 雅人さん (45歳)



麓郷地区で畑作（秋小麦・てん菜・ビーバル大麦）と養豚を主体に営農し、富良野養豚部会において、自らの飼育管理技術を磨くとともに、部会内における安全・安心な豚肉の生産を振興し、産地評価の向上に大きく貢献されました。また、修学旅行生や小学生の農作業体験研修の受け入れを通して、次代を担う青少年への農業理解を深める活動に尽力されるなど、これらの功績が認められ認定されました。



▶糖尿病の知識や理解を深める 第90回糖尿病教室 医療講演会 3月19日火

糖 痘病患者をはじめ、その家族や住民向けの医療講演会が、北海道社会事業協会富良野病院主催で行われ、約20人が糖尿病の知識や理解を深めました。講師を務めた薬剤師の笠原孝幸さんは、血糖値をコントロールする内服薬の種類や副作用、注射で血糖値を下げるインスリン療法などについて説明し、「薬の用量用法を守って、血糖値を意識した生活を送ってほしい。周囲の人は患者を励ましながら、通院の継続を促してほしい」と話していました。

北海道産業貢献賞 農業関係功労者

渡邊 雅彦さん (63歳)



平成元年4月に富良野地区農業共済組合の獣医師として奉職し、酪農畜産経営の専業化や家畜衛生対策指導などに尽力されました。この間、富良野圏域の口蹄疫など家畜伝染病侵入防止対策や自衛防疫組合活動の推進、さらには公共串内牧場における放牧衛生管理技術の確立に取り組むとともに、ヨーネ病などの家畜伝染病の防疫に寄与されるなど、これらの功績が認められ受賞されました。

北海道産業貢献賞 農業関係功労者

東谷 正さん (66歳)



平成9年4月に富良野市農業委員に当選して以来、21年もの永きにわたり、農用地の利用調整及び農政活動を通じて、農業生産力の増進と農業経営の合理化に努められました。また、平成18年4月からは同会長職務代理として、平成21年4月から同会長として、農地法の適正な執行はもとより、農地のあっせん及び農業経営基盤強化法にもとづく権利移動などに尽力され、これらの功績が認められ、受賞されました。



▶地域をけん引する魅力ある企業 地域未来牽引企業 オサダ農機株選定報告

2月19日火

地域の特性を生かした地域経済をけん引する事業を展開し、経済的波及効果が期待される企業を選定する、「地域未来牽引企業」（経済産業省選定）にオサダ農機株が選ばれました。今年度は全国から1,543社（北海道は38社）が選ばれ、富良野圏域では初めての選定。代表取締役の鎌田和晃さんは「キャベツの収穫機は今までになかったもので、まだ進化の途中。手収穫の負担を軽減し、労働力不足の農業に貢献したい」と力強く語りました。



▶東山のプレミアム南瓜「最優秀賞」 道北ビジネスプランコンテスト2018

鎌田ファーム 鎌田敦美さん受賞報告 2月19日火

産業創出を促進する「道北ビジネスプランコンテスト2018」（道北6市3町主催2月2日開催）で、鎌田ファーム（東山）の鎌田敦美さんが最優秀賞と来場者賞に選ばれました。美味しさを検査する「おいしきり」を行い、特別ホクホクする南瓜を2玉入りの「プレミアム南瓜」として販売。南瓜のブランド化で東山地域を活性化したいとの発表が評価されました。鎌田さんは「来場者賞にも選ばれてうれしい、今シーズンからの販売をめざしたい」と喜びを語りました。



▶11種類のクラフトビールが結集 フラノクラフト 2019 3月9日土・10日日

良野地域で生産された「ホップ」を使って醸造されたクラフトビールを味わうイベントが、マルシェ2タマリーバで初めて開催されました。会場では11種類のクラフトビールが振る舞われ、市内外から訪れた多くの来場者が、顔を赤らめながら飲み比べていました。ステージでは歌やダンスが披露されたほか、売上げの一部は東日本大震災の被災地に寄付が予定されています。



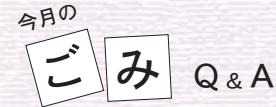
▶美しい歌声響き渡る

ふらの少年少女合唱団リトルコンサート 3月2日土

小学校1年生から6年生で活動している、ふらの少年少女合唱団のリトルコンサートが、文化会館で開催されました。「気球にのってどこでも」や「カントリーロード」など全9曲を、団員20人がソプラノとテナーに分かれ、深みと響きのある美声を披露し、拍手喝采を受けました。また、このコンサートで卒団する6年生7人に、在団生から花束が贈られ、別れを惜しました。

暮らしの情報

4月号



Q. 植木鉢やプランターの土は、何ごみですか？

A 無色透明袋に入れて、灰の日に出してください。

Q. 水銀式の体温計は、何ごみですか？

A 水銀が漏れないように、ケースや袋に入れて密封し、最寄りの公共施設や電気店などに設置してある乾電池回収ボックスに入れてください。

Q. ペット用の砂やシートは、何ごみですか？

A 衛生用品になります。他のごみと混ぜないように出してください。

Q. 貝殻は、何ごみですか？

A 食用に購入した貝殻は生ごみになります。袋が破れるおそれがあるときは、新聞紙で包んで出してください。鑑賞用・装飾用は、額縁などを固形燃料へ、貝殻を無色透明袋に入れて、灰の日に出してください。

寄付

ありがとうございます

故 堀 信喜さん 金20万円

谷川 覚さん (博物館へ) 昆虫標本

くらし

富良野市住宅改修促進助成事業

住宅リフォーム助成の受け付けを行います。

昭和56年5月31日以前に着工した住宅の耐震改修を受け付けを行います。

【住宅リフォーム工事】	
工事金額	補助金額
50万円以上～100万円未満	10万円
100万円以上～300万円未満	20万円
300万円以上	30万円

※浄化槽の設置は20万円

【住宅耐震改修工事】※昭和56年5月31日以前に着工した住宅に限る

工事金額	補助金額
200万円未満	20万円
200万円以上	30万円

※解体工事は20万円

あわせて行う場合は、補助金が上乗せされます。
（受付は先着順となります）

す必要があります。
（受付開始は4月1日頃から）

（受付は4月1日頃から）

（受付は4月1日頃から）

本人確認のため、身分証明書（運転免許証など）をお持ちください。

（受付は4月1日頃から）

（受付は4月1日頃から）

者や林地の境界に関する情報などを市町村が整備し、公表するものです。

（受付は4月1日頃から）

**富良野教室15周年記念
ホイケ(発表会)**

レイア・フラ・スタジオ旭川

**空知川ラベンダーの森
ゴルフコースのご案内**

●オープン予定日

打放し…4月6日㈰
ゴルフコース…4月13日㈰

●ゴルフコース開場30周年記念
割引券を販売します



区分	平日	土日祝日
一般	21,000円	28,000円
シニア(65歳以上)	16,500円	22,000円
シニア(70歳以上)	15,500円	21,000円

※6枚綴り(5回分料金で1回分お得)
カート(2人乗り)料金を含む

販売所
ラベンダーの森ゴルフコース(フロント)
販売期間 4月1日㈪～5月12日㈰

●春の特別料金(4月26日㈮まで)

《北コース・18ホール・1ラウンド》

区分	平日	土日祝日
一般	3,000円	4,200円
シニア(65歳以上)	2,300円	3,200円
シニア(70歳以上)	2,100円	3,000円

※2人乗りカート料込み・1パックは追加料600円

《南コース・9コース・回り放題》

区分	平日	土日祝日
一般	2,500円	3,900円
シニア(65歳以上)	2,100円	3,500円

※1人乗りカート料込み

問 空知川ラベンダーの森ゴルフコース
⑥22-4110

**市・道営住宅の
入居者募集計画**

午前10時～正午

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～

午後8時～

午後9時～

午後10時～

午後11時～

午後12時～

午後1時～

午後2時～

午後3時～

午後4時～

午後5時～

午後6時～

午後7時～



今月は
加藤由利子さん
(桂木町)

富良野市出身。ご主人と2人暮らし。

高校のときからテニスをしていて、昨年も大会に出場しました。運動が好きで、スポーツインストラクターをめざしていましたが、大学の実習でお年寄りと関わることが多く、理学療法士になろうと決めたんです。2年前に富良野に帰ってきて、病院に勤務しています。治療をしている中学生や高校生が、大会成績を教えてくれるときがうれしいです。

最近は、夫婦でコブクロのライブとリアル脱出ゲームにはまっています。休日は、テニスをすることが多く、テニスコートがあれば、どこにでも出かけます。2人とも運動が好きなので、マラソンにも挑戦したいです。

愛犬家も大迷惑！ペットのふんは持ち帰りましょう

▶平成28年にスタートした「ふらのみらいらぼ」。「ませて、まなぶ」を合言葉に、地域の各分野で活躍している大人と、好奇心を持った子どもたちがワークショップを行いながら、楽しく活動しています。現在、平成31年度に実施する4つのプログラムの参加者を募集していますので、くわしくは18ページをご覧ください。(む)



■ラジオ広報ふらの

毎週 月曜日～金曜日 午前9時～9時5分
午後5時30分～5時35分（再放送）

■元気ハツラツ！まちづくり

4月20日(土) 午前10時～11時
4月24日(水) 午前11時～正午（再放送）

■いま知りたい！ふらのQ&A

毎週 月曜日～金曜日 午後0時15分～0時25分
午後5時40分～5時50分（再放送）

災害時にも対応

災害時には、市とラジオふらとの協定により災害情報が流されます。

広報ふらの 平成31年4月号 №691

発行/富良野市（〒076-8555 富良野市弥生町1番1号） ■ 編集/総務部企画振興課広聴広報係 ☎ 39-2304 ☎ 23-2121

ウェブ <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

■ 次号/お知らせ版4月号は4月11日発行・広報ふらの5月号は4月25日発行

広報ふらのは再生紙を使用しています

身近な人の富良野暮らしを
ペットと一緒に
リレー形式で紹介します

犬の名前

モカ 1歳 ♂
ロングコートチワワ

モカは3代目です。ずっと中型犬を飼っていましたが、母の希望で、小型犬のチワワにしました。ホームページで4ヶ月のモカの写真を見て、鼻がスッと出ていて「イケメン！」と思い決めたんです。

最初は、本当に小さくて、踏まないように注意していましたが、今は少し大きくなつて、フワフワしています。

家の中が大好きで、リビングをグルグル走り回っていますが、家からは一步も出たがりません。今年の夏は、散歩ができようになれば良いなど思います。

老松の崩るる根方冬終る
春泥を撥ねて帰宅のランドセル
連峰の一望千里寒晴るる
猫柳の雪水面に花模様

門田 良昭
長畑 静香
柳田佐代子
関根 幸子

堂向 和子
相澤かおり
春立てり試行錯誤の三代目
五十日神の近きにはべれしや
あと少し白銀の世界解き放つ
春の息吹に急くわれのゐる
矢のごとく過ぐいとしき人よ
あと少し白銀の世界解き放つ
春をまつ若芽萌えたつ春をまつ
そろりそろりとペンギン歩き 太田 中嶋
残されし命短かき老いの身や 山本 美由
歌詠むよすがで心安らぐ 克己 瞳子
中嶋 敬子

檜の湯舟ぬくき香の立つ
三上 和子
ほのぼのとごりょうの丘のハウスなり
相澤かおり
文彩 短歌俳句

五十日神の近きにはべれしや
あと少し白銀の世界解き放つ
春をまつ若芽萌えたつ春をまつ
そろりそろりとペンギン歩き 太田 中嶋
残されし命短かき老いの身や 山本 美由
歌詠むよすがで心安らぐ 克己 瞳子
中嶋 敬子

▶表紙の7人は、富良野市出身の卒業生です。感動的な卒業式を終えて、ロビーでの歓談のなか撮影に協力してくれました。みんなとても明るくて、エネルギーに満ちた表情が素敵です。卒業おめでとう！それぞれの新しい門出となるこの季節。広報づくりも挑戦する気持ちを忘れずに、新年度をスタートしたいと思います。(ま)